

# 介護施設における感染対策

## ～新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染対策～

- ・ ゾーニング/コホーティング
- ・ 手指衛生
- ◎ 個人防護用具着脱

登米市立登米市民病院

感染管理認定看護師

川瀬 仁美

# 施設内のゾーニング

- 清潔区域（グリーンゾーン）と汚染区域（レッドゾーン）を分ける
- 感染している利用者、濃厚接触者及びその他の利用者の食事場所や生活空間、トイレ等は分ける

## ①汚染区域（レッドゾーン）

- 対象者：感染者（軽症者・無症状）  
（重症者・中等症者については医療機関移送までの間、個室に隔離する）

原則一人部屋とし、感染者はトイレ・入浴・食事等を含め、エリア外には出ない動線を確認する（非感染者と分離する）

## ②清潔区域(グリーンゾーン)

- 対象者:
- ・非感染者(通常的生活が可能)
  - ・濃厚接触者(感染者に準じて行動制限を行う)

## ③ その他

- ・職員エリア:  
職員が滞在する場所と、上記①～②のゾーンとは、別れるようにする
- ・入口などの動線も分かれるようにする物資の保管場所も、感染者が利用しない場所とする

# コホーティング

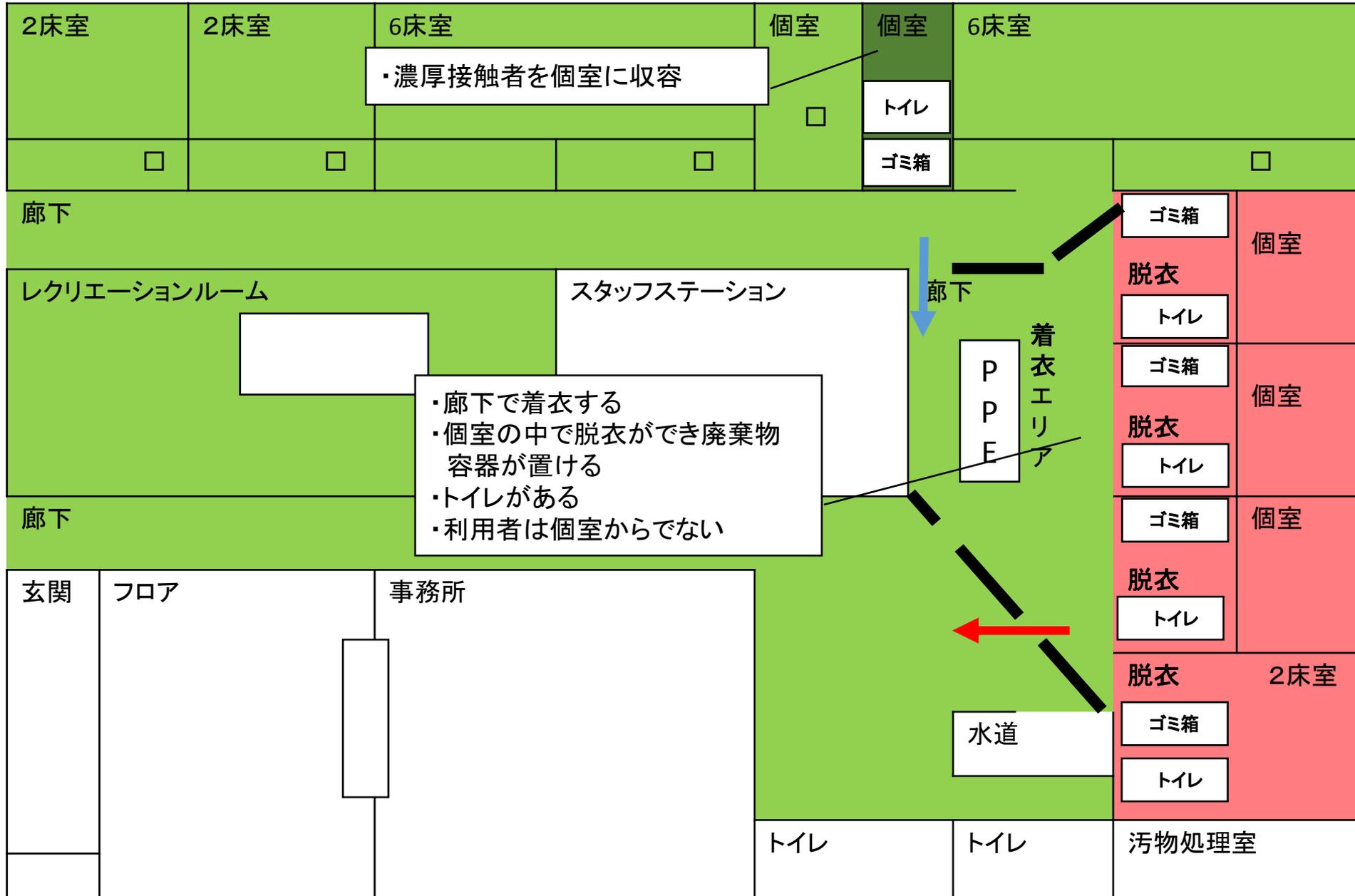
## 濃厚接触者の隔離等の取り扱い

- ① 曝露が少ないと考えられる濃厚接触者：  
グリーンゾーン内を区画分けして、グリーンゾーンの個室へ移す
- ② 個室隔離が困難な場合：飛沫感染予防と接触予防策を徹底する
  - ・濃厚接触者どうしの接触を極力避けるため、他の利者との間に2m以上の間隔をあける
  - ・ベッド周囲のカーテンを閉める・衝立等を置くなど
- ③ 感染した可能性が極めて高い利用者：（感染者と一緒に集団行動をした）
  - ・レッドゾーンに移すなど、他者への感染拡大リスクを最小限にする

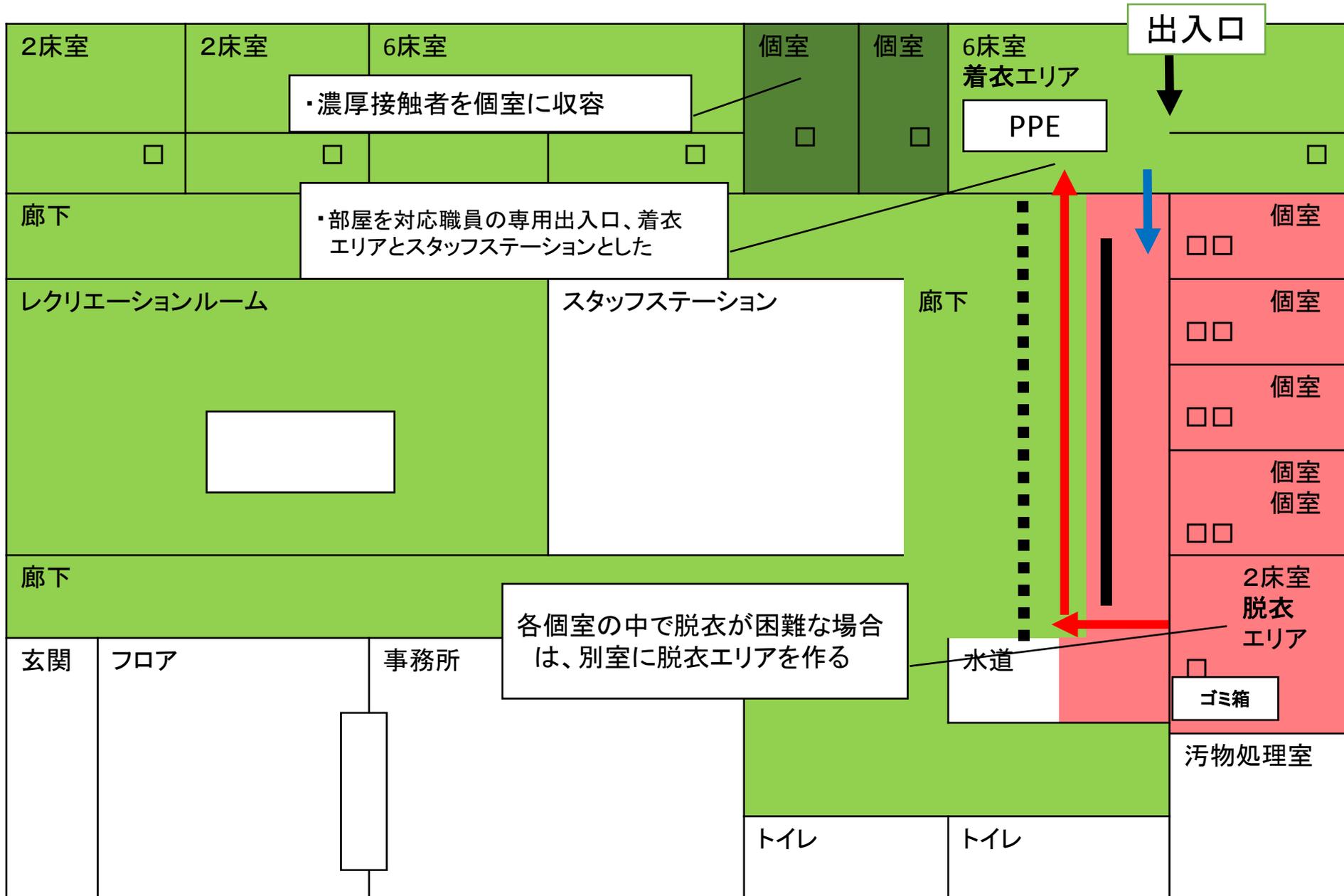
# その他

- ① 感染疑い者がやむを得ず部屋を出る場合には、サージカルマスクの着用と手指衛生を徹底する
- ② 感染疑い者であることが外見上判別できるよう工夫する
- ③ 部屋のドアは閉めておき、適宜換気を行う
- ④ ゾーニングの見直し  
感染者が増加した場合には、保健所又は感染症専門スタッフの指導・助言のもとに、ゾーニングを見直す

# ゾーニング・コホーティング（例1）



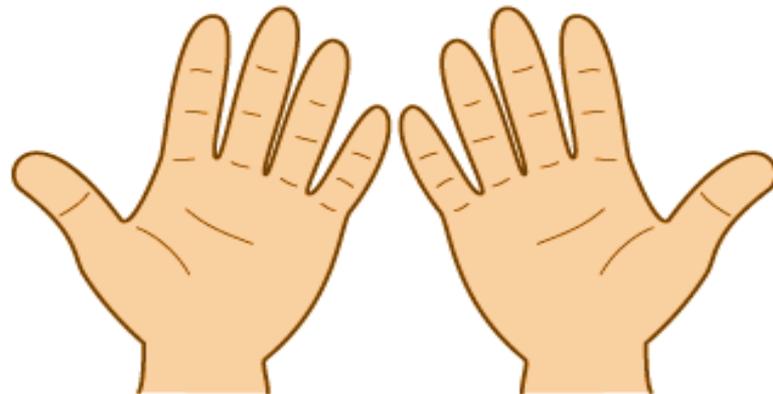
# ゾーニング・コホーティング（例2）





# 手指衛生

- 石鹼と流水の手洗い
- 擦式アルコール手指消毒



# 衛生的な手洗い実践方法

目に見える汚れがある場合

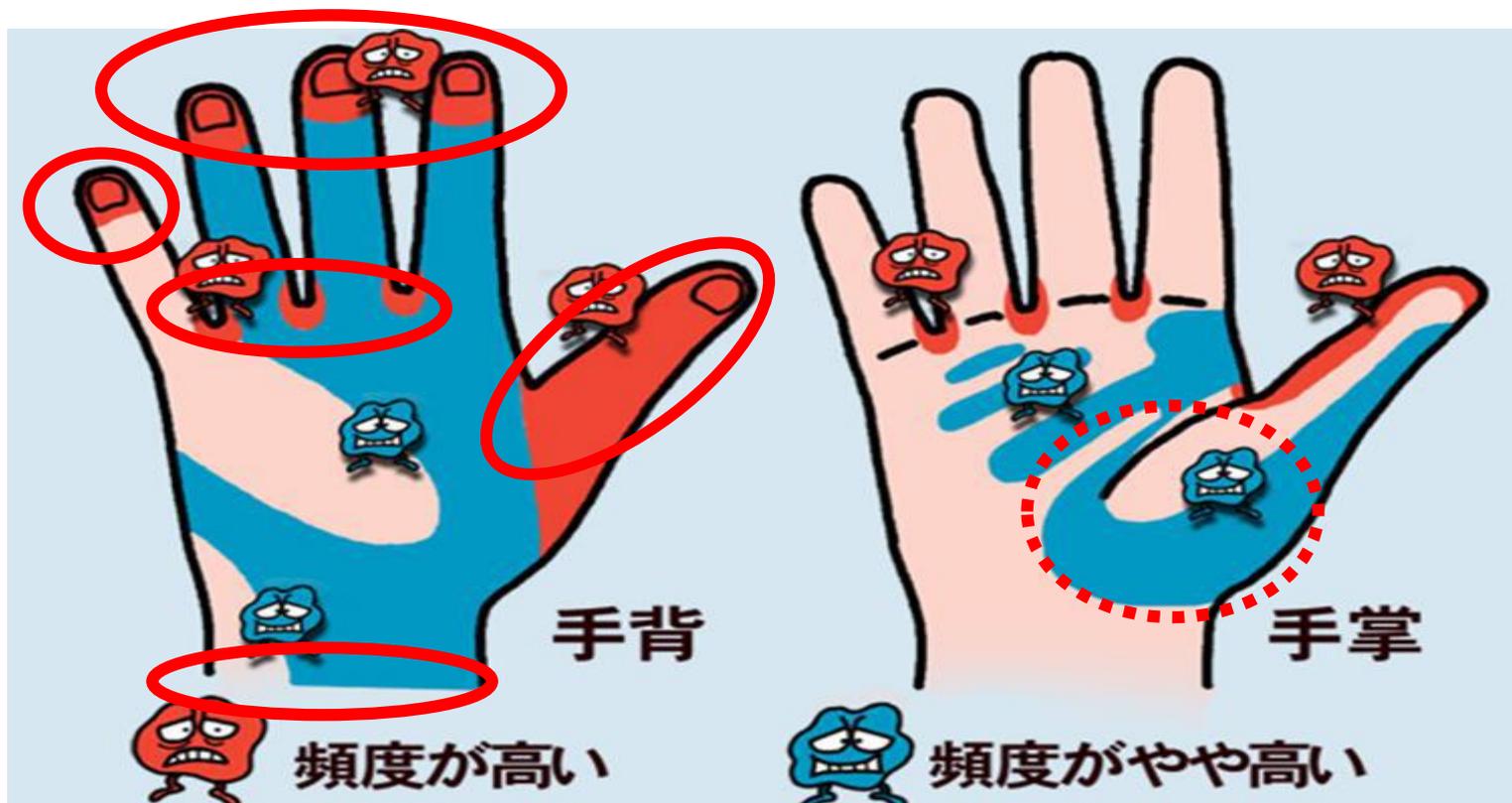
普通石けん＋流水で手洗い



目に見える汚れがない場合

アルコール手指消毒剤で手指消毒

# はこばない：手指衛生の洗い残しの問題



洗い残しが起こりやすい部位＝アルコールも擦り込みにくい部分

手技のマスターも大切

# 洗い残しがあれば伝播してしまう



# 病原体の伝播を遮断するために、適切なタイミングでの**手指衛生**が必要です

WHO：手指衛生の5つの瞬間

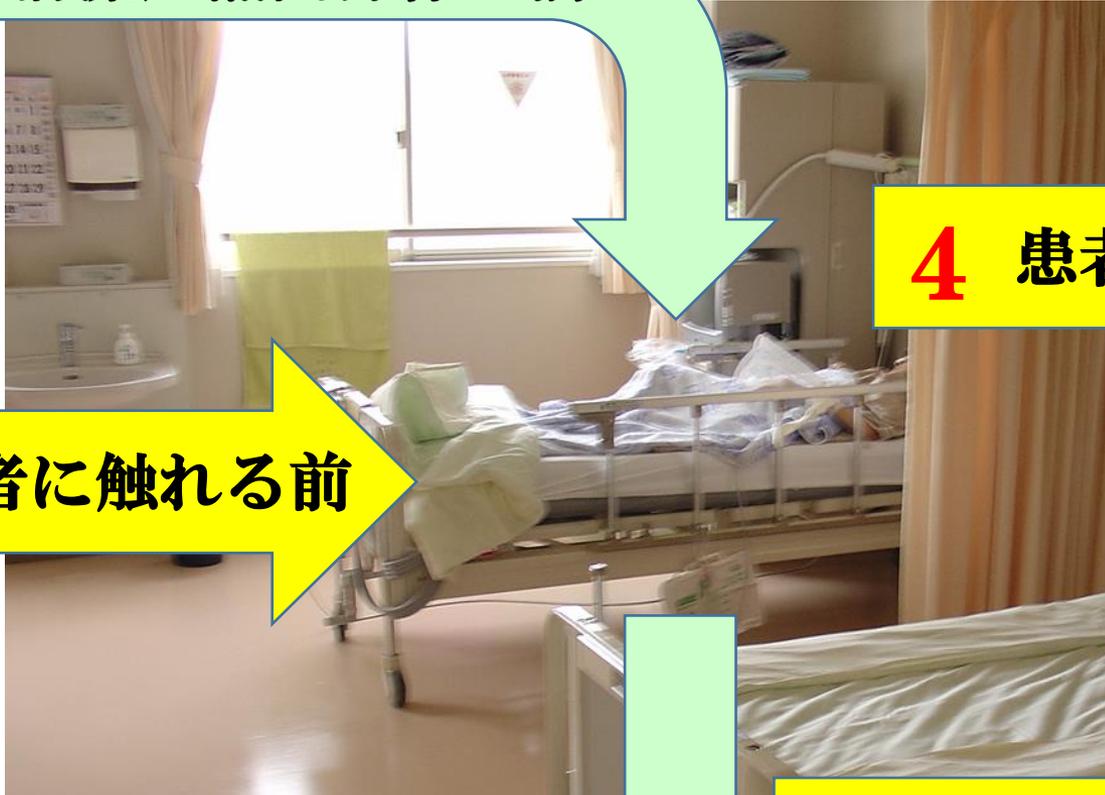
**2** 清潔／無菌操作の前

**1** 患者に触れる前

**3** 体液に暴露するリスクの後

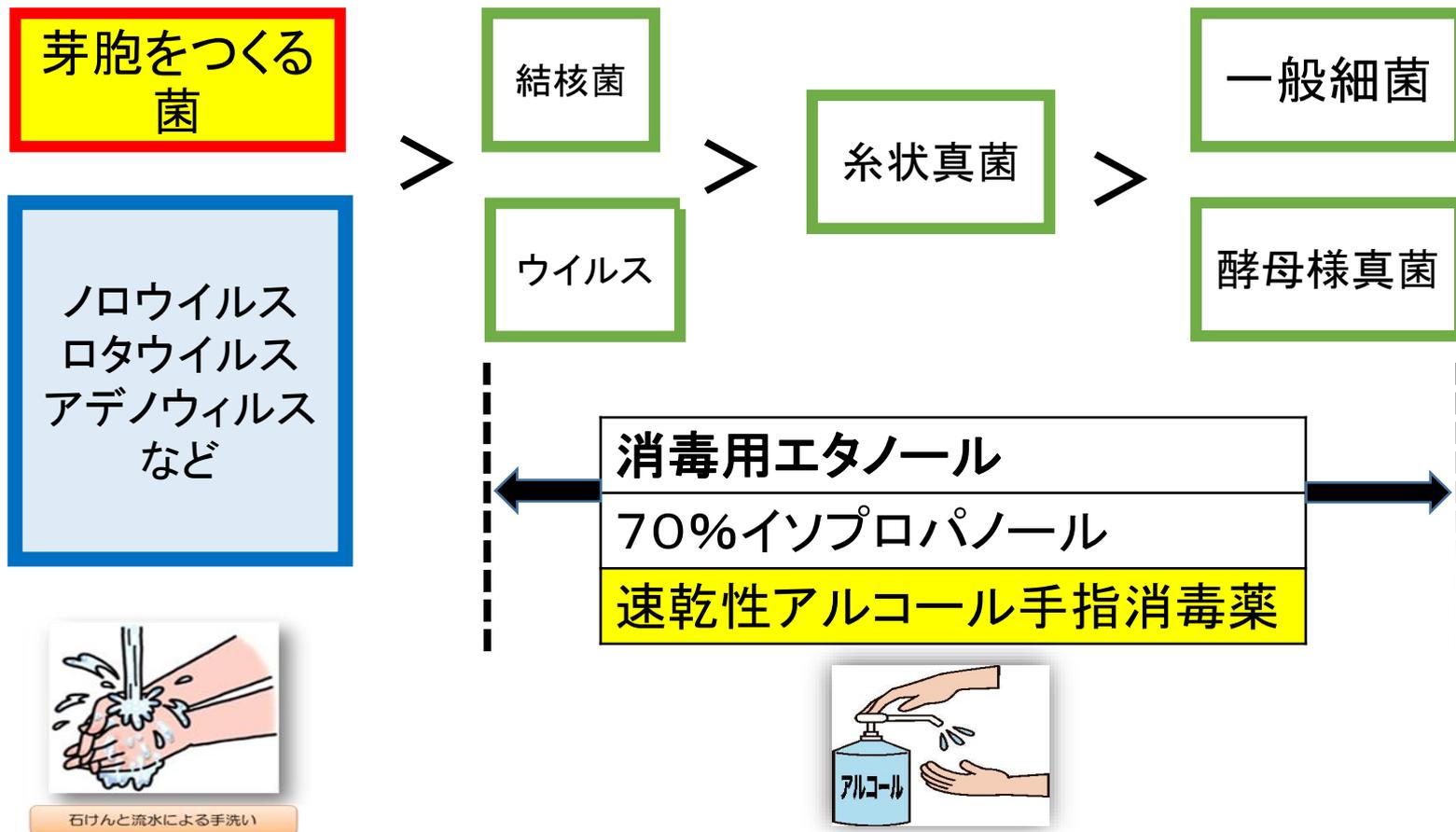
**4** 患者に触れた後

**5** 患者の周りに触れた後



# アルコールは芽胞と一部のウイルスを除く

## すべての微生物に有効である



# 手洗いにより除去が必要な微生物

## ■ アルコールが効かない

- クロストリディオイデス・ディフィシル芽胞など

## ■ アルコールが効きにくい

- ノロウイルスやアデノウイルスのようなエンベロープを持たないウイルス※

※消毒効果が期待できる、酸性のアルコール手指消毒剤も販売されています

ヒゼンダニはアルコール消毒の有効性が証明されていないため、石鹼と流水による手洗いが必要！

# 手指衛生の効果（水洗い）



手洗い前の培養

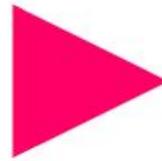


水洗い後の培養

# 手指衛生の効果（石けん手洗い）



手洗い前の培養



石鹸手洗い後の培養

# 手指衛生の効果（アルコール手指消毒）



手洗い前の培養



アルコール手指消毒後の培養

# 顔や髪の毛は清潔？

つい触っちゃうのよ



※「人は1時間の間に25回前後、顔を触っている」という統計もあります



手指消毒直後  
※一般培地



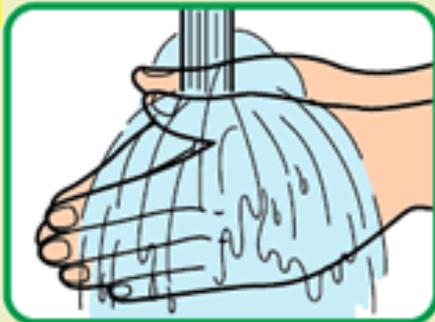
頭髮接觸後  
※一般培地

- 手指衛生の後は、環境表面や毛髪などに触れない
- 患者に接する前に手指衛生を実施

# 石鹸と流水の手指衛生



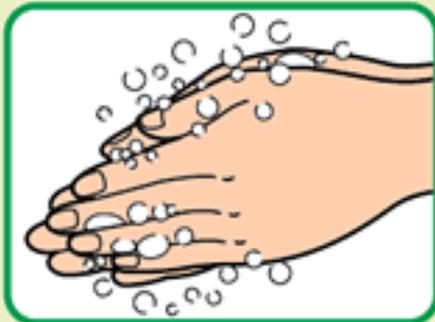
①手を洗う前に腕時計をはずす



②まず手指を流水でぬらす



③泡状の石鹸液を適量手の平に受け取る



④両方の手の平を合わせて泡立てながら、よくこする



⑤片方の手の平で手の甲を擦り、もう片方の手の甲も同じようにこする



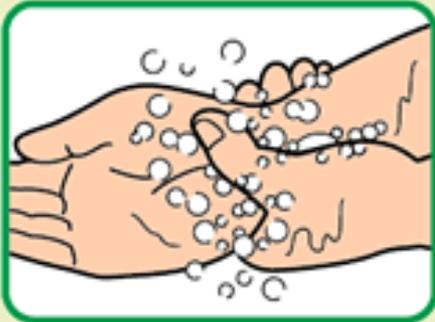
⑥指を組んで両方の指の間や指の側面をもみ洗いする  
指輪をつけている場合は指輪を少しずらして洗う



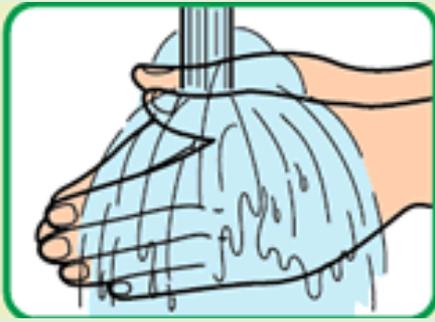
⑦親指をもう片方の手で包みこみ、もみ洗いする。  
これを両方行う



⑧指先と爪先をもう片方の手の平でもみ洗いする  
手を握り指のしわも洗う。  
両方行う



⑨両手首まで丁寧にこもみ洗う



⑩流水でよくすすぐ



⑪ペーパータオルで水けを優しく拭き取り、完全に乾燥させる  
押し拭きをして、強く擦ら擦らないようにする



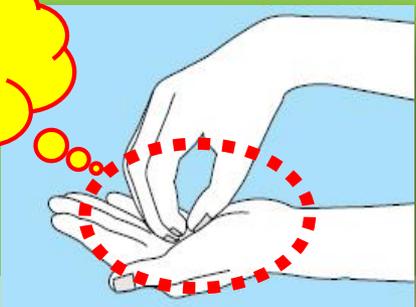
⑫飛び散った水滴も拭いておく

# 石鹸と流水の手洗い時の注意

- 時計は外す
- 汚れを洗い流してからハンドソープを手にとる
- 手順書を見ながら、洗い残しのない手順で洗う
- ハンドソープは流水でよく洗い流す
- 水分は優しくペーパーで拭き取る(押し拭き)  
※すすぎや水分の拭き取りが不十分だと手荒れの原因になる

# 擦式アルコール製剤の手指衛生

ポイント  
おわん型



①手をおわん型にする。消毒液をこぼさないように、手の大きさに合わせて2~3プッシュ出す



②指先と爪によく擦り込む



③消毒液を反対側の手に移動させ、反対側の指先と爪にもよく擦り込む



④両手を合わせ、手の平に擦り込む



⑤次に手の甲によく擦り込む



⑥指の間にもよく擦り込む



⑦親指全体を覆い、ひねるように擦り込む。両方の親指を行う



⑧手首にも擦り込む  
アルコールが乾燥するまで手の平、手の甲、指の間などに擦り込む

# 擦式アルコール手指消毒（動画）

（実際にやってみましょう）

A person wearing a blue uniform is standing next to a bottle of hand sanitizer. The bottle is white with a pump dispenser and has a yellow sticker on top. The person's hand is visible, ready to use the sanitizer.

擦式アルコール製剤を使用した手指消毒をします

# してはいけないこと

目，鼻，口を**手指衛生しない手**で触る



※休憩中にスマホを触った後は、要注意！！

# 個人防護具の使用

## 個人防護具(PPE)の選び方

血液・体液・分泌物・排泄物などが

手に触れる可能性  
がある場合

手袋



衣類に飛び散る  
可能性がある場合

エプロン



ガウン



眼に飛び散る可  
能性がある場合

ゴーグル・  
フェイスシールド



口・鼻に飛び散る可  
能性がある場合  
自分の飛沫を飛散  
させないため  
(咳エチケット)

サージカ  
ルマスク



# 個人防護具 (PPE) の 着脱順序

PPEの外側で前の部分は  
通常汚染されている

着け方の順序

外し方の順序



# PPPEのつける順番 (キャップ、フェイスシールド使用バージョン)

①手指消毒



②マスク



③キャップ



④ガウン

⑤フェイスシールド

⑥手袋



# サージカルマスクの着け方

マスクを着ける前に必ず手指衛生



① マスクの表裏を確認し、装着  
ノーズピースを鼻の形に合わせる



② マスクのひだを広げ、鼻から顎までを覆う

隙間を作らない

# ガウン・エプロンの着衣方法



① 輪を首にかけ袖に腕を通す



② 腰紐を結ぶ



③ 体が十分におおえるように裾を広げる



① 輪を首にかけ前を開いて腰紐を結ぶ



② 体が十分に覆えるように裾を広げる



③ 体を覆えたら着用完了

# PPEの外す順番 (キャップ、フェイスシールド使用バージョン)



# 手袋のはずし方



①手首に近い縁の外側をつかむ



②手袋の内側が表になるように外す



③手袋着用の手で外した手袋を握る



④手袋の手首の内側に指を入れる



⑤握っている手袋に覆いかぶせるように内側が表になるように外す



⑥感染性廃棄物容器に廃棄し、**手指衛生**する

# 手袋の着脱（動画）



手袋をつけます。

ガウンの袖口を手袋で覆うようにつけます。

# ガウンの脱衣方法

## 手袋を外した後に手指衛生



①首の部分をひいてちぎる



②片方の袖口へ手を入れて、手を指先まで覆う



③袖で覆った手で反対の袖をつかむ



④両袖を抜いたら、上半身部分を前に垂らす



⑤表面に触れないように、外側の裏面から裾を持ち上げてクルクルと折り曲げる



⑥そのまま前方に引き腰紐を引きちぎり、小さく丸める



⑦感染性廃棄物容器に廃棄し、手指衛生する

# 個人防護用具の着脱（動画）



個人防護用具を装着します。

# サージカルマスクの外し方

\* 着用中や外す際、**表面に触れない**



①両手で耳のゴム部分を持って外す

②感染性廃棄物容器に廃棄し、**手指衛生**を行う



マスクを外した後に必ず手指衛生

# ガウンと手袋を一緒に脱ぐ方法

※ ガウンと手袋は一緒に、裏返ししながら脱ぐ。



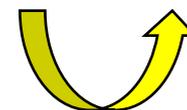
# ガウンと手袋を一緒に脱ぐ方法（動画）



ガウンと手袋を一緒に裏返しながら脱ぐ方法です。

# N95マスクには色々な形がある

- マスクを作っている会社によって形が違いますが、機能は同じ。
- カップ型と折りたたみ式がある。



開くとこの状態になる。

# N95マスクの着脱とシールチェック

## 着け方



①ゴムバンドが下にたれるようにカップ状に持つ

②鼻あてを上にしてマスクがあごを包むようにかぶせる

③上側のゴムバンドを頭頂部近くにかける

④下側のゴムバンドを首のうしろにかける

⑤両手で鼻あてを押さえ指先で鼻の形にあわせる

## シールチェック

マスク着用時毎回実施



両手でマスク全体を覆いチェックする

①息を吐いて空気が漏れていないか？

②息を吸ってマスクが顔に吸いつくか？

③漏れがある場合には調整する

⑥両手で全体をおおい、息を強く押し出し空気が漏れていないかチェックする

## 外し方



⑦下側のゴムバンドからはずし、マスクの表面にはふれない



⑧感染性廃棄物容器に廃棄し、**手指衛生**する

# N95マスクの着脱とシールチェック（動画）



N95マスクを装着します。

お疲れ様でした

